

NHK 第21回 全国短歌大会

選者 (五十音順)

◎自由題・題詠

伊藤 一彦
江戸 雪
大島 史洋
大辻 隆弘
小池 光
小島 ゆかり
三枝 昂之
斉藤 斎藤
佐伯 裕子
坂井 修一
佐佐木 頼綱
俵 万智
永田 和宏
穂村 弘

◎近藤芳美賞

岡井 隆
栗木 京子
篠 弘

◎ジュニア

大松 達知
東 直子

令和最初の全国大会

作品募集中

会場参加されない方のご投稿もお待ちしています



©NHK・TYO

投稿締切
令和元年
9/30
(月)

◎会場

NHKホール
(東京・渋谷)

◎開催日時

令和2年1月25日(土)
午後1時～午後4時

《主催》 NHK・NHK学園
《後援》 文化庁／東京都／現代歌人協会／日本歌人クラブ
《協力》 NHKエデュケーショナル／NHK出版
《協賛》 山崎製パン株式会社

※大会当日の様子は収録し、編集の上その一部を後日放送する予定です。

第21回 NHK 全国短歌大会選者

一首とともにご紹介いたします。(敬称略・五十音順)

自由題・題詠の部



伊藤 一彦 (いとう かずひこ)
昭和十八年宮崎県生れ
「心の花」選者
行きしことなき絶嶺の月光が
夜の睡りのなかに射し来る



江戸 雪 (えど ゆき)
昭和四十一年大阪府生れ
「塔」選者
うらざりと云ってしまえば光りだす
蜻蛉群飛の夕暮れの水



大島 史洋 (おおしま しやう)
昭和十九年岐阜県生れ
「未来」編集委員・選者
タバコのよいよい冷遇されている
今日はホテルの植え込みの中



大辻 隆弘 (おおつじ たかひろ)
昭和三十五年三重県生れ
「未来」選者
つまりつらい旅の終りだ 西日さす
部屋にほのかに浮ぶ夕椅子



小池 光 (こいけ ひかる)
昭和二十二年宮城県生れ
「短歌人」編集委員
立つ位置を微塵も変へずに立つてゐる
郵便ポストの兄おとうとは



小島 ゆかり (こじま ゆかり)
昭和三十一年愛知県生れ
「コスモス」選者
おほき柿食べつのおもふ生涯に
つゆかかはらぬ哲学と株



三枝 昂之 (さいぐさ たかゆき)
昭和十九年山梨県生れ
「りとむ」発行人
一輪が一輪を呼ぶ樹の力花の力に
丘は目覚める



斉藤 斎藤 (さいとう さいとう)
昭和四十七年東京都生れ
「短歌人」編集委員
縦に窓を全身で雑巾で拭くおばさんを
そうとわからずに見た



佐伯 裕子 (さへき ゆうこ)
昭和二十二年東京都生れ
「未来」選者
この星の面会時間に祖母に会い父に会い
母に会いて別れし



坂井 修一 (さかい しゅういち)
昭和三十三年愛媛県生れ
「かりん」編集人
講堂前敷石でコンとつまづきぬ
学者はみだす茂吉とわれと



佐佐木 頼綱 (ささき よりつな)
昭和五十四年東京都生れ
「心の花」編集委員
森の夜に星ひとつづつ灯すこと
義父が小路に突ける白杖



倭 万智 (たわら まち)
昭和三十七年大阪府生れ
「心の花」同人
ほどほどの切れ味がいい
セラミックナイフのような新語をつかう



永田 和宏 (ながた かずひろ)
昭和二十二年滋賀県生れ
「塔」選者
一重山吹しづけき花を喜びし人と
ありしよ茫々と昔



穂村 弘 (ほむら ひろし)
昭和三十七年北海道生れ
「かばん」同人
春のプール夏のプール秋のプール
冬のプールに星が降るなり



短歌学習の一環として
NHK全国短歌大会へ
のご投稿としてご観覧を
心よりお待ちしております



ジュニアの部



大松 達知 (おおまつ たつはる)
昭和四十五年東京都生れ
「コスモス」選者・編集委員
「COCOON」発行人
誤植あり。中野駅徒歩十二年。
それでいいかもしれないけれど



東 直子 (ひがし なおこ)
昭和三十八年広島県生れ
「かばん」同人
ふたりしてひかりのように泣きました
あのやわらかい草の上では

近藤芳美賞の部



岡井 隆 (おかい たかし)
昭和三年愛知県生れ
「未来」編集・発行人
暁闇の明るく頃ほひチエロソナタ
三番を聴く(生きよ)つて声だ



栗木 京子 (くりき きょうこ)
昭和二十九年愛知県生れ
「塔」選者
紅葉がアルファベットのやうに
散る道を歩みぬ黙してふたり



篠 弘 (しの ひろし)
昭和八年東京都生れ
「まひる野」代表
降伏をうながす伝單を拾ひける
斜りはいまも泥ぬかる道

近藤芳美賞

——新作十五首募集(テーマ自由)

戦後短歌の牽引者であった近藤芳美の功績を称え、より多くの方に短歌に親しんでいただくとともに優れた作品を顕彰するため「近藤芳美賞」は、第七回目の募集をいたします。前回は全国の幅広い年代の皆さまから三九〇組を超える優れた作品が寄せられました。

多くの短歌愛好家の皆さまのご投稿をお待ちしています。



プロフィール

近藤芳美 (こんどう よしみ)

1913年5月朝鮮の馬山浦(まさんぽ)生まれ。2006年6月93歳にて逝去。本名、芽美(よしみ)。「戦後短歌」を牽引した歌人。みずみずしい相聞の第一歌集『早春歌』から出発し、技術系の知識人として一貫して政治や社会に鋭い関心を寄せ、批評精神を保ち、生き方を問い続けた。『新しき短歌の規定』をはじめとする歌論も、歌壇に大きな影響を与えた。31年に「アララギ」に入会。中村憲吉、土屋文明に師事。47年「新歌人集団」を結成。48年に第一歌集『早春歌』、第二歌集『埃吹く街』を刊行。51年、「未来」創刊。日本歌人クラブの結成時のひとりであり、長らく現代歌人協会理事長をつとめた。歌集は他に『黒豹』『祈念に』『希求』『岐路』『岐路以後』など。追空賞、詩歌文学館賞、現代短歌大賞、斎藤茂吉短歌文学賞などを受賞。96年に文化功労者。

【投稿用紙】

裏面の所定の用紙(コピー可)を使用してください。
投稿用紙は、NHK学園のホームページからもプリントアウトできます。
応募は1人1組に限ります。どなたでも応募できます。

- 投稿作品は、15首とも自作で未発表作品に限ります。
- 既発表作品・二重投稿(同一作品及び酷似作品を新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・コンクール・インターネット・結社誌・同人誌等へ投稿や、ホームページ・ブログ等に掲載)は、固くお断りします。
- 15首中に既発表作品、二重投稿、酷似作品があれば、無効となります。

【投稿作品】

新作15首を1組とし、募集します。
テーマは自由です。表題(タイトル)をつけてください。

【投稿締切】

令和元年9月30日(月)消印有効

【投稿料】

1組15首 5,000円(1人1組に限る)

【送金方法】

自由題・題詠の部と同様に、郵便為替(定額小為替、普通為替を郵便局で購入)、現金書留、郵便払込のいずれかをご利用ください(切手の代用は不可)。

口座番号: 00180-2-357944

加入者名: NHK学園 短歌大会事務局

【選考】

15首を1組として一次選考、最終選考を行い、入選・奨励賞・選者賞・近藤芳美賞を決定します。

入選が内定した作者および受賞が内定した作者には、12月上旬に文書でお知らせします。

【賞】

- ◆ 近藤芳美賞……選者の合議による最終選考を経て、1組(15首)を決定。
 - ◆ 選者賞……各選者1組を決定。◆ 奨励賞……各選者2組を決定。
- 近藤芳美賞は、NHK全国短歌大会(NHKホール)ステージで発表します。

【発表】

入選作品は、大会当日(令和2年1月25日)発行の「NHK全国短歌大会入選作品集」に表題と名前、作品の一部を掲載し発表します。なお、投稿者には作品集を1冊お渡しいたします。
全入選作品は、NHK学園ホームページに掲載します。

【投稿先】

NHK全国短歌大会事務局

〒186-8001 東京都国立市富士見台 2-36-2 NHK学園内

選者

岡井 隆
「未来」編集・発行人



栗木京子
「塔」選者



篠 弘
「まひる野」代表



前回のステージから



前回の入選作品集

投稿要領

―自由題・題詠の部―

- ◆左頁の所定の用紙(コピー可)を使用してください。
投稿用紙はNHK学園のホームページからもプリントアウトできます。
ひとり何組でも、どなたでも応募できます。

- 投稿作品は、未発表・自作で、作者本人からの投稿に限ります。
- 二重投稿(同一作品及び酷似作品を新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、コンクール、インターネット、結社誌、同人誌等へ投稿)は固くお断りします。
- 同一作品、酷似作品が先行して発表されていた場合、入選・入賞を辞退していただくことがあります。

題詠「大」

必ず「大」の漢字を入れてください。作品の季節は問いません。題詠のみの応募はできません。

投稿料

①あるいは②の形式をお選びください。何組でも応募できます。

- ① 自由題二首 ― 一首一組 二、二〇〇円
- ② 自由題二首と題詠「大」一首 ― 三首一組 三、二〇〇円

*題詠のみの応募はできません。

送金方法

- ◆郵便為替(定額小為替、普通為替を郵便局で購入)、現金書留、郵便払込のいずれかをご利用ください(切手の代用は不可)。

郵便払込をご利用の場合 ※払込手数料はご本人様負担となります。

郵便払込取扱票の通信欄に組数と投稿料をご記入の上、払込みください。
振替払込受付証明書を投稿用紙の「のりしろ」欄に貼り付けて、ご応募ください。

口座番号：00180121357944
加入者名：NHK学園 短歌大会事務局

海外在住者の応募について

海外在住者の投稿締切は9月30日(月)必着

- ◆海外在住の方の応募は一人一組までとし、自由題・題詠の部の投稿料は無料。
- ◆メールアドレスまたはFAX番号を明記してください。
- ◆海外投稿作品の入選結果は、NHK学園ホームページに掲載します。
- ◆作品集は別途お申込みください(一部一、五〇〇円)。

ジュニアの部

ジュニアの部の投稿締切は9月13日(金)消印有効

- ◆対象は幼児、小・中学生です。
- ◆専用の投稿用紙は、NHK学園のホームページからプリントアウトしてください。

投稿締切

令和元年9月30日(月) 消印有効

- ◆投稿後の作品の訂正や返却はできません。投稿作品の控えをお手元に残してください。

選考

選考結果に関する電話等でのお問い合わせはご遠慮ください。

- ◆予選選者による全作品の選考会を行い、これに通過した入選作品から選者が特選、秀作、佳作を選びます。

- ◆特選に選ばれた作品の中から、選考結果を考慮し、事務局で大会大賞を決定します。

- ◆入選・入賞作品はNHK、NHK学園、NHK出版で使用させていただくことがあります。

- ◆入選内定作品のみ、作者に12月上旬に文書でお知らせします。

入選作品集

- ◆全投稿者に、投稿の組数に応じてお渡しいたします(投稿一組につき一部)。
- 投稿者で会場参加される方 ↓ 入場券と引きかえに、当日会場でお渡しします。
- 投稿者で会場参加されない方 ↓ 大会終了後に郵送します。
- ご希望の方には、一部一、五〇〇円で頒布いたします。

(書店での取扱いはありませんので、事務局へお申込みください)

発表

- ◆入選・佳作・秀作・特選の全入選作品は、大会当日(令和2年1月25日)発行の「NHK全国短歌大会入選作品集」で発表します。

賞

- ◆選者特選・秀作・佳作

全選者が自由題特選2首、題詠1首、秀作25首、佳作を選びます。

選者特選1席に選ばれた作品(自由題・題詠各一首)は、NHKホールのステージで発表します(特選と秀作の方には賞状をお贈りします)。

- ◆大会大賞

大会大賞作品は、令和元年度文部科学大臣賞の候補作品となります。

※大会大賞には賞状とトロフィーをお贈りします。

大会入場申込方法

申込は、12月13日(金)必着。入場券は、1月上旬にお送りします。

- ◆入場は無料。どなたでも参加できますが、入場券が必要です。入場券一枚につき、二名様までご参加いただけます。ご希望の方は次の方法でお申し込みください。

- 投稿する方

投稿用紙の「参加する」欄を必ず○印で囲んでください。

作品集引換を兼ねた入場券(ハガキ)を郵送します。投稿組数にかかわらず、入場券はお一人につき一枚の発行となります。

※○印がついていない場合は、「参加しない」とさせていただきます。

- 投稿しない方

往復ハガキに、「短歌大会の観覧希望」と明記し、返信宛名欄に郵便番号・住所・名前をご記入の上、左記の「NHK全国短歌大会」事務局宛にお申し込みください。



前回の入選作品集

第21回 NHK全国短歌大会 近藤芳美賞 専用投稿用紙

★投稿締切 令和元年9月30日(月) 消印有効

名前	フリガナ	(男・女) (歳)
	〒	
住所	都道 府県	
電話番号	—	—
生年月日	明治・大正・昭和・平成	年 月 日

作品集に掲載するお名前 (フリガナ)

大会当日会場に
参加する 参加しない

※入場券は投稿者1名につき1枚（2名様入場可）の発行となります
※印がついていない場合は「参加しない」とさせていただきます。

[illegible]

受付番号 (NHK学園記入)

表題 (タイトル)	※作品は楷書体で はるりとお書きください

●投稿料
5,000 円 (応募は一人一組)

投稿料のお支払い方法に
○印をつけてください。

・現金書留 ・定額小為替 ・普通為替
・郵便払込 (月 日に払込)

※日をご記入ください。
証明書がない場合は左記へ払